

# 安全管理体制の確保状況調書

【病院名：奈良県立医科大学附属病院】

## 1. 医療の安全の確保について

### (1) 医療に係わる安全管理のための指針

※該当項目を■にて表示すること（以下同様）

① 指針の整備等の状況	平成14年10月 1日 策定
指針の変更（改正）を行っているか。  (前回の検査以降分)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (平成19年 4月 1日 全部 ・ <u>一部</u> 改正) <input type="checkbox"/> 無 <b>【改正した内容】</b> 2. 医療安全管理体制の一部改正 医療安全管理委員会の委員変更 事務局次長→病院経営部長 病院経営課長→医療サービス課長 医療事故調査委員会の委員変更 事務局次長→病院経営部長 医療事故調査委員会の庶務 病院経営課→医療サービス課 医療に係る安全管理のための委員会での変更(改正)承認日 平成19年 4月 3日
② 必要に応じて整備することが望ましい事項の状況	<input type="checkbox"/> 部門毎のマニュアル（該当の場合は部門名を別紙にて添付） <input checked="" type="checkbox"/> 診療行為別マニュアル <input type="checkbox"/> 部門別・診療行為別マニュアル <input checked="" type="checkbox"/> マニュアルのオンライン化 各部門毎の安全管理のためのマニュアル等の整備 <b>【直近一年の内容等の整合性、見直しの実施状況及び今後の計画】</b> 「注射指示の記載に関する標準指針」の追加 「血管外漏出時の対応」の追加 「身体拘束に関する事項」の追加 「暴力・犯罪的行為」の追加 「輸血」の内容改正 「指針」「規程」等の改正 今後の計画 電子カルテ導入に伴う内容改訂
③ ア) 病院職員へ周知しているか。（変更した場合を含む）  その他 ○ 周知状況等の把握・検証（各部署及び安全管理を行う部門等の状況）  (※指針に限らず医療安全情報を含む)	<b>【全体版マニュアル等の作成】</b> <input type="checkbox"/> 全員配布 <input checked="" type="checkbox"/> 各部署に配布 <input type="checkbox"/> 幹部のみ <input type="checkbox"/> 無 <b>【携帯版マニュアル等の作成】</b> <input type="checkbox"/> 全員配布 <input type="checkbox"/> 各部署に配布 <input type="checkbox"/> 幹部のみ <input checked="" type="checkbox"/> 無 <b>【その他の方法による周知】</b> 電子カルテ上の医療安全ホームページに全体版マニュアルを掲載。各医療者が容易に参照できる。（そのため、携帯版マニュアルの作成は不要としている。） リスクマネージャー会議において、改正概要の説明 リスクマネージャー会議での議題を、リスクマネージャーが各所属での部署内ミーティング時に周知する。その実施概要をリスクマネージャー活動報告書の提出により把握している。 その他、院内ラウンドや医療安全認識度チェックなどにより、職員に周知されているか検証を行っている。 <input type="checkbox"/> 院内の相互チェック <input checked="" type="checkbox"/> 院内ラウンド・パトロール <input checked="" type="checkbox"/> 自己チェック <input type="checkbox"/> 他病院との相互チェック <input type="checkbox"/> その他 ( )
イ) その他 (今後の取組・見直し等)	全般的に必要なに応じて、見直し改正を行っていく。 その周知状況についても、院内ラウンド、自己チェックなどを定期的実施し、検証していく。

(2) 医療に係わる安全管理のための委員会

① 委員会の設置状況	名 称	医療安全管理委員会			
	設 置	平成 6 年 9 月 日 設置 (平成19年 4月 1日 変更)			
② 管理および運営に関する規程(委員会規程)の整備状況	委員会規程の変更を行っているか。(前回調査以降分)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (平成19年 4月 1日 改正) <input type="checkbox"/> 無			
		<b>【改正した内容】</b> ・医療安全管理委員会の委員変更 事務局次長 → 病院経営部長 病院経営課長 → 医療サービス課長 ・医療事故調査委員会の委員変更 事務局次長 → 病院経営部長			
③ 委員会の構成員等	委員 長	岡本 康幸	委員 数	15 人	
	委員名簿	(別紙「委員名簿(※職名のみ記載で可)を添付)			
④ 委員会の開催状況	定例会	毎月 1回開催	前年度開催実績	12回	
	議事録の整備	<input checked="" type="checkbox"/> 有		<input type="checkbox"/> 無	
	委員の出席状況	直近の開催日	平成19年 9月 4日 開催		
		出席委員数	11人 / 15人中		
	欠席した委員への伝達状況		医療安全推進室員が委員会資料を配付(必要に応じて安全管理者より重要事項を報告)		
⑤ 医療事故の原因調査等のための委員会の設置状況	委員会の設置の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (平成16年 8月設置)		<input type="checkbox"/> 無	
	委員会の名称	医療事故調査委員会			
	規程の整備	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (平成16年 8月設置)		<input type="checkbox"/> 無	
	安全管理委員会との関係	併置(事故調査委員会での原因究明の結果を受けて安全管理委員会で再発防止策の検討を行う)			
	医療事故発生時の対応手順等の作成状況	・医療安全管理指針内で明記(別添参照) ・医療安全管理マニュアル 総論内で明記			

(3) 医療に係る安全管理のための職員研修（全職員を対象とした研修）

① 医療機関全体に共通する全職員を対象とした研修の開催状況	前年度の開催実績	(合計) 14回
	参加延職員数等	延 3,658人 (職員数 1,276人) [職員一人当たり 2.9回/年]
② 記録整備	<input checked="" type="checkbox"/> 開催案内 <input checked="" type="checkbox"/> 研修内容 <input checked="" type="checkbox"/> 出席者名簿 <input checked="" type="checkbox"/> 出席者集計 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
③ 研修計画	<input checked="" type="checkbox"/> 年間計画を作成 <input type="checkbox"/> 半年ごとに策定 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
	計画を策定する組織等	医療安全推進室
	今年度の実施計画	13回 (うち実施済: 6回) (予定: 7回)
④ 実施した(計画している)研修内容	前年度実績	4/10「新採用・異動職員医療安全管理研修」4/25「医療安全管理体制について」5/25「中心静脈カテーテル挿入に関する安全管理」6/26・7/25～28「みんなで考えよう「医療事故防止対策」」9/25「造影剤使用に関連したリスクマネジメント」10/23「採血・注射・針刺し事故の神経障害」11/20「医療事故と損害賠償」等
	今年度計画 (実績)	4/25「医療安全管理活動について」5/25「カテーテルとドレーンへ安全管理の観点から～」6/25「法廷から見るカルテと説明義務の判例の動向を裁判官はこうを見ている～」7/25「中心カテーテル挿入に関する安全管理」8/24「BLS(一次救命処置)とAED(自動体外式除細動器)について」「除細動装置(DC)について」その他公認部署内研修 今年度参加延職員数 1,173人
⑤ その他	ア) 開催についての職員への周知方法	①リスクマネージング会議で周知、②ニュースレターで周知、③所属長・リスクマネージングへ開催案内の送付と参加働きかけを依頼、④医療安全ポスターの掲示板に掲載、⑤開催直前に院内放送
	イ) 職員からの研修内容等に関する意見・要望等の聴取の実施	アンケートの実施 <input checked="" type="checkbox"/> 実施している <input type="checkbox"/> 実施していない 【アンケート以外で実施している方法】 医療安全推進室で随時対応
	ウ) 研修への参加状況確認(参加者の把握)の実施等	出席者名簿の作成 <input checked="" type="checkbox"/> 実施している <input type="checkbox"/> 実施していない 【出席者名簿以外の方法】 ・研修参加者に受講シールを配布(名札に受講シールを貼る) 【参加を促すための具体的方策(恒常的欠席者の把握方法や対策)】 リスクマネージャーに各所属欠席者名簿を配布し、参加を促す。 医療安全管理委員会、病院運営協議会で、各所属の出席状況資料を配付。 【研修会の欠席者に対する伝達講習等の周知方法】 各リスクマネージャーに部署内ミーティング等で伝達講習の開催を依頼している。 ・研修に使用したDVD等の貸出。
	エ) 新規採用医師・研修医・看護師を対象とする研修の実施状況	新規採用医師 <input checked="" type="checkbox"/> 実施している <input type="checkbox"/> 実施していない 【内容及び参加状況】 「新採用・異動職員医療安全管理研修会」4月9日 9時～15時半 医療安全管理体制・情報伝達と確認・処方・与薬・カテーテル・ドレーン類 医療機器・転倒・転落・廃棄物の処理・医療機器・電気設備・事故発生時の対応 (49名中 10名参加)
	イ) 研修医	研修医 <input checked="" type="checkbox"/> 実施している <input type="checkbox"/> 実施していない 【内容及び参加状況】 同上 (40名中 40名参加)
	ウ) 看護師	看護師 <input checked="" type="checkbox"/> 実施している <input type="checkbox"/> 実施していない 【内容及び参加状況】 同上 (49名中 48名参加)
	オ) その他	・医療安全研修を毎月開催する他、特定月には同内容の研修を複数回開催するなど、多数の職員の受講を促進している。

(4) 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策

		平成14年10月 1日 施行	
① 報告制度に関する規程等の整備	内 容	① 委員会等への報告ルート ② 収集する報告の事例（合併症への対応等） ③ 報告時期 ④ 医療機能評価機構への報告 ⑤ 時間外等の報告手順 ※上記①～⑤について、規程等の該当部分に下線を付し、それぞれの該当番号を記入すること。	
		※インシデント等発生時の各部署における対応状況。（RMの対応状況）→報告方法→報告受領後の問題点の把握、分析方法→改善策の検討、決定方法等を具体的に記入のこと。 インシデント発生→RM又は所属責任者へ報告→RMは、患者への影響度、患者の反応、合併症の有無などを勘案し、緊急報告の必要性を判断→インシデント・アクシデント状況報告書の作成→医療安全推進室で報告受理（重大事故は院長、医療安全管理委員長に随時報告）→分析、対策検討チーム会で要因分析、対策案作成→RM会議で対策案に対する意見収集→医療安全管理委員会で対策案を審議、承認→病院運営協議会で医療安全管理委員会での審議結果報告→医療安全推進室が中心となり改善策を実施推進→RM会議、医療安全推進室HP及び医療安全ニュースレターで改善策の周知→各RMが各所属内ミーティングで改善策を周知→改善策の実施→各RMは、所属内ミーティングの開催状況等をRM活動報告書により医療安全推進室に報告→医療安全推進室により医療安全認識度チェック、院内ラウンドなどで改善策の実施状況を検証→医療安全推進室から医療安全管理委員会、病院運営協議会へ医療安全に関する状況報告。	
② 病院内における安全管理に関する問題点の把握・分析を通じた病院組織としての改善策の検討（各部署及び安全管理を行う部門等の状況）	平成18年度	17	2,182件（うち、医師の報告件数 69件） （うち、臨床研修医の報告件数 3件）
		77	8件（うち、医師の報告件数 2件） （うち、臨床研修医の報告件数 件）
		17	2,699件（うち、医師の報告件数 95件） （うち、臨床研修医の報告件数 7件）
		77	14件（うち、医師の報告件数 6件） （うち、臨床研修医の報告件数 件）
		17	1,843件（うち、医師の報告件数 124件） （うち、臨床研修医の報告件数 31件）
		77	131件（うち、医師の報告件数 47件） （うち、臨床研修医の報告件数 件）
③ 医療事故等の発生報告書（アクシデント・インシデント報告書等）の提出状況	平成 19 年 6 月 ( 262 件 )		【最近3箇月の状況】 今年度累計件数 ( 1,196 件 )
	7 月 ( 248 件 )		
	8 月 ( 249 件 )		
報告の電子化	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
報告制度についての職員等への周知状況等（各部署及び安全管理を行う部門等の状況）	【部署別の提出状況と周知状況】 ・リスクマネージャー会議での周知 ・部署内ミーティングにおけるリスクマネージャーから職員への周知 ・医療安全ニュースレターによる周知 ・医療安全管理研修による周知		
④ その他（今後の取組等）	医療機能評価機構への報告件数：前年度 9件 今年度（直前まで） 7件		
	・報告制度については機会ある毎に職員に周知する。		